

## 多文化キッズサロン事業(東京都補助金事業)について

### 1 東京都補助金の概要

令和5年度からの東京都新規事業。東京都こども未来アクションの一部事業。

日本語を母語としない子供が安心して立ち寄ることができる地域の居場所として「多文化キッズサロン」を都内に設置し、日本語学習や教科学習、悩みや困りごとに寄り添う相談、地域の人や同じ境遇の仲間との交流を実現することで、多くの人とつながりながら、自分らしく暮らしていけるよう地域で一体的な支援を行うことを目的とする。「学習」「相談」「交流」の3つの機能を保有するものが補助対象となる。

今年度、実施しているのは八王子市と目黒区のみ。

### 2 八王子市における実施状況

八王子国際協会では、従前から学習支援教室を実施していたが、充実して以下の事業を「多文化キッズサロン」として実施する。

#### (1)学習機能

- ・ 子供に合わせた個別対応
- ・ 生活に必要な日本語の学習支援
- ・ 高校受験対策の支援
- ・ 学校の授業の復習や、宿題のサポート
- ・ 就学前サポート

#### (2)相談機能

- ・ 福祉や心理の専門家による相談会を実施
- ・ 進路・進学ガイダンスを実施

#### (3)交流機能

- ・ 子供向けワークショップを開催し、地域との交流を支援

※令和5年度は10月から「多文化キッズサロン」として実施。

令和6年度は年度当初から。上記に加えて、長期休暇時の学習支援教室も実施。

### 3 課題

- ・ 外国ルーツの家族がいつでも気軽に相談できる場所作り  
(よく相談される内容は、友達・家族との関係、進学・進路のこと、学校・役所の手続き)
- ・ 休みがちな子どもへの対応
- ・ 保護者との連絡
- ・ 担い手の育成